



やる気 根元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 4 号

令和3年7月20日 文責：校長 村井 宏之

がんばったね！一学期



今日で令和三年度の一学期が終わりました。一年生は七十一日、二年生は七十三日間の登校でした。その中で、鳴鼓っ子三百二十九名全員が登校した日が、なんと三日ありました。昨年度は、一年間で一日もなかったことを考えると、コロナ禍ではありますが、今年みんな元気に、楽しく学校生活を送れていることがうかがえます。

残念ながら無観客での開催とはなりましたが、二年ぶりに運動会が実施できたことが一学期の大きな出来事です。この運動会を通して、六年生はリーダーとして成長し、また、他の学年も、それぞれ学級の絆を深め、ひと回り成長できたように感じます。子供たちは、仲間と協力しながら、一つのを作り上げていくときに、普段の学習では身に付けることができない力を獲得するのだと思います。改めて、運動会のような学校行事の必要性、価値を感じました。

さあ、明日からはいよいよ夏休みです。子供たちにとっては、待ちに待った夏休みかもしれないませんが、新型コロナウイルス感染症の心配に加えて、異常な気温の高さも気になります。子供たちが安全で、有意義な夏休みが送れることを願っています。そのためには、家庭でしっかりと約束を決め、規則正しい生活を送らせることが大切です。発達段階に応じて、自己管理ができる力を身に付けさせていく必要があります。全てを大人が決めてしまうのではなく、また、子供任せにするのではなく、親子で話し合い、約束を決めてください。「自分の命は自分で守る」「自分で考える」ことができる子供たちに育ててほしいと願います。

GIGAスクールに向けて

コロナ禍にあり、その必要性が高まったことで、計画が前倒しになり、時津町でも全児童生徒に一人一台の端末(クロムブック)が整備されました。子供たちは、端末の機能に加えて、グループが提供する様々なアプリを活用して学習しています。

五月の運動会が終わってから、一気にその活用が広がった印象があります。子供たち、先生たちの適応する力には驚かされます。パスワードを入力しログインし、教師が配付した資料を確認したり、自分が必要

な情報を検索して調べたりしています。算数科では、実験的に導入されているデジタル教科書を使って学習しています。ヒントの機能や練習問題などの機能など、紙の教科書にないよさがあります。その効果を見極め、使い分けていきたいと思っています。

今は、どの学年でも毎日のように使われるようになりましたが、特に六年生は活用が進んでいます。クロムブックを使って情報を集め整理し、ワープロアプリを使って、提案書を書くなど一歩進んだ学習が行われています。また、一つの文書に同時にアクセスして一斉に閲覧したり、入力したりする共同作業を行うことも当たり前になりつつあります。

これから、学習における端末の利用は加速していくと予想されます。様々な場面で活用を進めていくには、文字入力スキルが必要です。そこで、三年生以上は、これまで週四回行っていた読書タイムの一回をタイピングの時間とすることになりました。将来を考えると、正しいポジションで打つことを目指していきます。



たくましい子どもたちに

教育の目的は、子供一人ひとりの自立にあると思います。また、自立とはよりよき社会の形成者としての義務や責任を全うしつつ、自らの夢の実現に向かって、豊かに生きていくことだと考えます。つまり、私たち大人には、子供一人ひとりに自立して生きていくための力を身に付けさせる役目があるということです。

そのためには、子供たちを鍛えなければなりません。では、「鍛える」とはどうすることなのか？たとえば、世の中の「しなくなっても、しなければならぬことがある」「ことや、「したくても、してはならないことがある」「ことを正しく教え、最後までやり抜かせたり、しっかりと我慢させたりすることが必要だと思います。

学校でもそれぞれの目標達成を目指し、励まし取り組ませています。夏休みには、家庭や地域を舞台に、よい意味で、子供たちを鍛え、たくましく育てていただければと願います。

長崎県学力調査の結果について

五月に五年生を対象に実施された県学力調査の結果が公表されました。教科は、国語と算数です。個人の結果については、

準備ができ次第配付します。

鳴鼓小学校の状況をお伝えすると、五年生の国語は県平均を若干下回りましたが、ほぼ同程度。算数については、県平均を上回りました。

国語科においては、言葉の意味や漢字、ローマ字などの正答率が低く、課題となりました。算数科については、思考を伴う問題に比べ、知識や技能を問う問題の正答率が高い傾向にあることがわかりました。

五年生の課題は、学校全体の課題と捉え、授業を充実させるとともに、家庭学習等で復習、練習を行うことで、学習内容の定着を図っていきたいと思います。

今後の予定

〈八月〉

九日(月) 登校日・平和集会(給食なし)

十日〜十六日 学校閉庁期間

二十日(金) 登校日(給食なし)

二十七日〜三十一日 授業日(給食なし)

〈九月〉

一日(水) 一学期始業式(給食あり)

集団下校

四日(日) PTA除草作業

十三日(月) 授業参観・懇談会(一・三年)

十四日(火) 授業参観・懇談会(二・四年)

十五日(水) 授業参観・懇談会(五・六年)



PTA除草作業への協力をお願いします！

学習環境を整え、二学期のスタートが切れるよう、九月四日(土)にPTA除草作業が予定されています。昨年度と今年度五月のPTA除草作業は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが、今回は実施の予定です。環境整備は、職員と子供たちの力だけでは限界があり、保護者、地域の皆様のお力が必要です。

地域の方々も協力して参加くださいます。「自分たちの学校は自分たちの手で」の気持ちで、多くの保護者の皆様、子供たちの参加をお願いします。

学校閉庁期間 八月十日〜十六日

長崎県下の公立学校では、夏季の省エネルギー対策や教職員の休暇取得推進等を目的に、お盆前後に学校閉庁日を設定しています。鳴鼓小は、八月十日〜十六日が学校閉庁期間となります。

保護者の皆様や地域の皆様には、ご不便をおかけすることもあろうかと思いますが、ご理解の上、ご協力いただきまますようお願いいたします。

緊急の場合は、時津町教育委員会へご連絡ください。(八八二一・三九八八)